

キャリア・プランニング

[講義] 第3学年 後期 選択 2単位

《担当者名》 齊藤恵一・金澤潤一郎・西郷達雄・廣崎 匠（本学キャリアアドバイザー）

株式会社マイナビ・株式会社リクルートキャリア

特別講師：金融広報中央委員会・札幌新卒応援ハローワーク・北海道労働局・野村美奈（卒業生）

【概要】

雇用・就労・労働の現状とその動向、およびそれらを取り巻く様々な課題について考える場を提供する。

【学修目標】

雇用・就労・労働の現状を知る。

これからの雇用・就労・労働の動向に注意を向ける。

就職した後の様々な課題とその対処方法について意識する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス	授業概要	齊藤恵一
2	金融・金銭教育	大学生・若年社会人が身につけるべき金銭・金融の知識について	金融広報中央委員会 齊藤恵一
3	雇用・就労・労働をめぐる問題と労働法規	労働法規や関連する規則について	北海道労働局 齊藤恵一
4	雇用・就労・労働の現状と動向	障害者雇用・就労について	金澤潤一郎
5	公的就労支援	新卒応援ハローワークの役割について	新卒応援ハローワーク 齊藤恵一
6	採用選考1	筆記試験対策	リクルートキャリア 齊藤恵一
7	進路の実際	学内業界研究セミナー 大学院心理科学研究科在学生・合格者との懇談会	齊藤恵一 西郷達夫
8・9	採用選考2	履歴書・エントリーシートの書き方	廣崎 匠 齊藤恵一
10・11	採用選考3	面接対策	廣崎 匠 齊藤恵一
12・13	採用選考4	グループディスカッション対策	マイナビ 齊藤恵一
14	SPI	言語・非言語テストの模擬受検	リクルートキャリア 齊藤恵一
15	これからの働き方	働き方改革や転職について	野村美奈 齊藤恵一

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

各回の課題への取り組みに基づいて評価する。

なお、授業内で行われる各種ワークに対しては、その場で適宜フィードバックが与えられる。

【教科書】

使用しない。

【参考書】

適宜、資料を配付する。

【備考】

各回の内容は関係者と調整を経て決定される。したがって、内容は変更になる可能性がある。確定し次第、掲示等で知らせるので注意すること。なお、一部の回は就職ガイダンスを兼ねる予定である。

【学修の準備】

各回の内容について新聞等を使って事前に問題の概要を把握しておくこと（30分）。

復習として、将来職場において授業で取り上げたような状況に直面した場合、どのような対処ができるのかを、授業内容を振り返りつつ考えてみる（30分）。

なお、各回ごとに個別の指示が出された場合は、その指示に従って準備をしてくること。

また、授業で学んだことを、採用選考のような近視眼的な場面のみならず、将来にわたるライフプランニングにも活かせるよう心掛けること。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

心の問題を評価し援助するために修得した基礎的技能を社会に出て活かすための基本的な知識を教授する。